

京都大学

Kyoto University
Public Lecture
"Shunju Kougi"
Autumn 2018

公開講座 春秋講義

平成30年度秋季講義

「テーマ」 生物多様性 を考える

9月8日(土) 開場12時30分

13時00分～14時30分

熱帯林の生物多様性、
その今と未来

酒井章子 生態学センター准教授

14時50分～16時20分

みんなちがって、みんないい
— 生きる環境に合わせて多様性を獲得した植物

瀬戸口浩彰 地球環境学堂(兼人間・環境学研究科)教授

9月22日(土) 開場12時30分

13時00分～14時30分

共生ネットワークでよみとく
地球生態系の未来

東樹宏和 生態学センター准教授

14時50分～16時20分

アジアでの脊椎動物の種多様性研究、
その基盤である人と標本

本川雅治 総合博物館教授

【会場】 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール(京都市左京区吉田本町)

【受講定員】 500名(各講義とも当日先着順) ※当日の入場状況によって、入場制限や立ち見のお願いをさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

受講料無料・申し込み不要 ※入れ替え制ではありません。2講義連続の受講をお勧めいたします。

【主催】 京都大学
【後援】 京都府/京都市

【問い合わせ先】 京都大学総務部渉外課 〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL 075(753)2233(月～金 9:00～17:00) / FAX 075(753)2246 / event@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

京都大学

Kyoto University
Public Lecture
"Shunju Kougai"
Autumn 2018

公開講座 春秋講義

平成30年度秋季講義

「テーマ」

生物多様性を考える

春秋講義は、京都大学における学術研究活動の中で培われてきた知的資源について、広く学内外の人々と共有を図るため、1988（昭和63）年秋から開講しています。年に2回、春と秋にテーマをもうけて講義を行います。

[講義の概要]

9月8日(土) 13:00~14:30

熱帯林の生物多様性、その今と未来

酒井 章子 生態学研究センター 准教授
[熱帯生態学、植物繁殖生態学、社会-生態システム研究]



熱帯林は地球上の陸地の7%を占めるに過ぎませんが、そこには地球上の生物種の半分以上が生育し、生命の宝庫とも呼ばれています。巨大な熱帯林は、多様な生物が関わり合うことで維持されている、実は壊れやすい生態系です。その熱帯林から、人はどのような恩恵を受けているのでしょうか。そして熱帯林は、これからどうなっていくのでしょうか。

9月8日(土) 14:50~16:20

みんなちがって、みんないい —生きる環境に合わせて多様性を獲得した植物

瀬戸口 浩彰 地球環境学堂(兼人間・環境学研究科)教授
[植物の進化多様性科学(分類学、系統学、植物系統地理学、進化学)、保全生物学]



植物は種子が発芽した場所から動くことが出来ません。根を下ろした場所に適合できるか否かが生死を分けます。しかし植物は自らを自在に変身させて、環境に適合し、光合成を行い、適切な時期に花を咲かせ、子孫を残します。このような適応を経て、植物は様々な種分化を起こし、同一種内でさえも土地に合わせた種内分化を起こしています。そんな植物たちの「静かで」「遅い」多様性の一面をご紹介します。

9月22日(土) 13:00~14:30

共生ネットワークでよみとく 地球生態系の未来

東樹 宏和 生態学研究センター 准教授
[動物学、植物学、微生物学、進化生物学、生態学]



DNA分析技術が近年飛躍的に進歩し、微生物たちの驚くべき多様性と機能が次々に明らかになってきました。ヒトの腸内に生息する多様な細菌たちは、病気の予防にも大きく貢献しています。植物に共生する細菌や真菌(きのこ・かび類)は、食糧生産を伸ばす上で、また、希少植物を絶滅から救う上で、欠かせない存在です。人類と地球生態系の未来を救う菌を発見できるのか? 最新科学の挑戦について紹介します。

9月22日(土) 14:50~16:20

アジアでの脊椎動物の種多様性研究、 その基盤である人と標本

本川 雅治 総合博物館 教授
[動物分類学、博物館科学]



アジアは脊椎動物の種多様性が高い生物多様性ホットスポットであると同時に、野生動物と人との関わりも深い地域です。その生物多様性を正確に理解するために国境を越え、フィールドワークと標本に基づいた種多様性研究が必要となります。今回の講義では、近年のアジア広域における種多様性研究の成果を紹介するとともに、国境と世代を超えた研究基盤について議論したいと思います。

[会場] 京都大学百周年時計台記念館
百周年記念ホール
(京都市左京区吉田本町)

- ◆市バス 系統31・65・201・206「京大正門前」下車
系統3・17・203「百万遍」下車
 - ◆京阪電車、叡山電鉄「出町柳」下車、徒歩20分
- ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



「公開講座お知らせメール」について

京都大学総務部渉外課では、ご登録いただいた方に、公開講座など開催ごとにメール、FAXで情報をお知らせします。メールでの案内をご希望の方は、公開講座等ホームページ(http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/open_course)の「公開講座お知らせメール受付」ページ内「公開講座お知らせメール登録受付」のフォームからお申し込みください。FAXでの案内をご希望の方は、「公開講座案内希望」と明記の上、氏名(フリガナ)、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記入し、075-753-2246まで送信してください。